

## ◎特産品の開発事業

町では、生涯活躍のまち・おんじゅく（御宿版 CCRC）構想の取組みの一つとして、オリーブ等を活用した地域活性化と人材育成に向けて事業を進めています。オリーブにつきましては、これから町内全域での植栽を考え、農家、宿泊業者、飲食業者などのほか、地域住民が協同の取組みによる賑わいのあるまちづくりを目的としています。今回、気候温暖な立地条件を活かし先進的な取組みが展開されている二宮町の視察研修を実施しました。

実施日：平成 31 年 1 月 15 日（火）

視察先：神奈川県二宮町

講師：株式会社ユニバーサル農場

内容：二宮町オリーブ事業について  
農場のオリーブ栽培について

- ・土づくり（施肥）
- ・剪定作業
- ・オリーブの花と実
- ・搾油
- ・オリーブオイル
- ・害虫被害等の対策



オリーブ栽培についての説明

オリーブ栽培は日照量が多いほど生育が良く、土壌は比較的乾燥を好むとされていますが、良好な生育、果実肥大のためには年間 1000 mm 程度の適度な降水が必要であることが分かりました。



オリーブ圃場での説明

### 【圃場の条件】

根の土壌通気性を強く求められるので排水良好な圃場が必要であり、日中の半分しか日があたらない場所や排水不良の土壌は好ましくない。根がもろく倒れやすいので風当たりが強いところはなるべく避け、支柱でしっかり固定する。